

高知県商工団体連合会 NO.1079(55-24)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosyoren.jp

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

知事選挙、高知市長選挙ご苦労様でした 解散総選挙(衆院選)に向け共同の力を深化・発展させよう

県知事選挙の結果		
候補者名	得票数	得票率
米田みのる	33,303	13.7%
浜田省司	197,816	81.5%
中島康治	8,661	3.6%
山下陽一	2,916	1.2%

【参考】2019年の選挙結果		
候補者名	得票数	得票率
松本顕治	111,397	39.1%
浜田省司	173,758	60.9%

高知市長選挙の結果		
候補者名	得票数	得票率
岡崎せいや	52,539	49.0%
桑名龍吾	54,600	51.0%

参議院補欠選挙(10月)に続いてたまたま続いた県知事選挙と高知市長選挙。高商連(民商連)は知事選では米田みのるさん、高知市長選挙では岡崎せいやさんを支援しました。県連独自の学習・対話ビラ(下段)を作成し、90%を超す会員と対話し支持を広げました。いずれの選挙も投票率が下がり、6割近い有権者が棄権をしています。

【県知事選挙について】
16万という「予想以上の大差」で、浜田現知事が当選。岸田政権と自民党の支持率が急落する中でたまたかいでしたが、米田候補は知名度不足と政策が浸透しきれませんでした。また、「浜田知事の政策や思いがどこまで浸透したか疑問は残り」(高知新聞)です。

【高知市長選挙について】
高商連は「自民党直結の市長には反対」の立場で、岡崎氏支援を決定しました。役員や、会員の中から「今まで対立候補を立ててきたのに」という疑問が当然出されました。経過、状況、「なぜ岡崎か」を丁寧に対話しながら、支持を訴えました。

来年秋までにはある解散総選挙(衆議院)にむけて、「市民と野党の共同」をさらに深化・発展させるため、連携、運動をすすめていきたいと思います。

県知事選挙、高知市長選挙の高商連独自ビラ(会員の学習、対話のための部内資料)



米田みのるさん
県民の声を国に伝えます。消費軽減、インボイス制度の中止、米軍低空飛行反対、現行保険の増徴、同性婚、選択的夫婦別姓の早期実現

1952年5月生まれ
高知大学教育学部卒業
高知区議会議員
高知市議会議員
98年衆議院議員当選し、9年連続再選
衆議院議員25年務め
趣味: ウォーキング、読書、音楽、ゴルフ
(最近ではテレビ観戦)
高知市長選立候補

県議として取り組んだ「重度障がい児・医療的ケア児」への支援
2013年、重度障がい児のK君の通学に困難をもち、お母さんが運転をしながら、時折車を止めてK君を介助し通学するという、大変な様子を聞いて、質問に立ちました。K君は「通学することで表情も豊かになり、学校給食を通じて味覚を感じ、社会生活もできて、子ども自身が強くなっている」とお母さんが話してくれました。重度障がい児の通学に支援を、と県に求めました。こいつは保護者の声、当事者の思いが政治を動かす。2021年6月「医療的ケア児支援法」が成立。国や地方自治体等が医療的ケア児の支援を行う責務を負うと明記されました。K君のように通学に「困難」を抱えつつも「学校に行きたい」という思いに、政治はどう見えるのか。この一人ひとりの「困難」を解決する姿勢こそが、ケアの視点です。

「暮らしにケアを」。一人ひとりの困難によりそう県政が今、必要です。

人をつなぐ地域主権のまちづくり

県民参加を促進
「県民参加型予算」新設
「議院、農、物産、観光」4部門の平等化
「議院、農、物産、観光」4部門の平等化を推進する。県民の意見を取り入れる。議院、農、物産、観光の4部門の平等化を推進する。

国にも言う県政
「議院、農、物産、観光」4部門の平等化を推進する。県民の意見を取り入れる。議院、農、物産、観光の4部門の平等化を推進する。

4つのシステムチェンジで高知の力を引き出す地域循環型社会

県民の「暮らしの質」を向上
ケアに手厚く
子どもにもっとよい環境
主権者育みの教育
暮らしの土台を固める
農林水産漁業
中小零細支援
電気など県外流出
再生可能エネルギー
省エネルギー推進

ジェンダー平等と多様性、平和を守る県政

高知市長選挙
なぜ岡崎誠也市長を支援するのか

今回の市長選挙は、高知市の自民党市政化をゆるぎない重大なたかひとなります。高知憲法アクションと岡崎氏の政策協定は、市民と野党共同の流れを全体として取り入れたものです。

岡崎氏は、「消費税は低所得者に悪い逆進性の問題がある」「安保法制は立憲主義の立場から問題がある」との議会答弁など、大體では私たちが望む方向性と一致するものです。岡崎氏では、自民党から巨額の間接助成金が持ち込まれるという側面も一方、中学校給食の実現、保育料の第2子無料化、子どもの医療費助成の拡充、介護保険料の値上げ抑制、子育て世代包括支援センター、パートナーシップ条例の拡充や人権施策の充実について市民運動の後押しもあり一定の前進をつくりました。

片や、桑名氏は、9歳未満・防衛予算増、インボイス、マイナ保険証強制、統一協会との癒着など市民の願いに逆行する自民党の愚政推進の中心を担ってきた人物です。

県下の民商会員に呼びかけます

県下の官長選挙の結果は、県政、県下に大きな影響をおよぼします。自民党市政化を許さない懸念がたかひに、高知市長はもとより、県下の民商会員が力になれることを呼びかけます。

岡崎誠也氏と高知憲法アクションの政策協定(要約)

1. 恒久的な、国民生活、基本的な人権の尊重をはじめ日本国憲法の理念を尊重する。市民の権利と義務を守られ福祉向上する高知市をつくる。
2. 所得格差を縮小し、事前選別政策を推進し、市民生活の豊かさと健康、財産を守り、後世の最小化を目指す。
3. ジェンダー平等と多様性の推進の理念を基本として、意思決定の場に女性の参加を促す。
4. 財政運営の基本を公平・公正・平等とするともに、「市民参加と対話」、「情報公開」などの透明性を確保する。
5. 地方自治の本質に則り、国及び県と対等な立場で連携を強化し、地域主権の確立に努める。
6. 物産振興等に資し中小企業への支援、地産地消の推進、農林水産業や商工の基盤整備を推進する。
7. 少子化対策、子育て支援を拡充する見地から、子育て環境の整備と子育て世代への支援を強化拡充する。

2023年秋 私たちの声が届く 県知事、高知市長を!

私たちは、総方方針(※)に基づき

※ 高知憲法アクションが擁立又は推薦、支持する候補者については、政党の公認候補であっても高商連として支援する

このお2人を支援します。

県知事選挙 11月9日告示
米田 みのる氏

高知市長選挙 11月19日告示
岡崎 誠也氏

地方から営業と暮らしを守る 政治への転換をめざそう!


投票日はいずれも 11月26日(日)

高知県商工団体連合会・高商連共済会
高知市河ノ瀬町33 088-832-4838

まもろう！平和なくそう！原発 第9回県民集会

11月23日(木・勤労感謝の日)、高知市中央公園で開催され700人(主催者発表)が集いました。今年のスローガンは「青い海 緑の大地を未来まで 汚染水流すな 平和がいちばん」。

「平和・脱原発」を訴えるパレード(デモ)、歌やダンスなどのパフォーマンス、マルシェ(出店)など、小春日和の中、楽しく過ごしなが、平和、脱原発、ガザやウクライナへの思いを交流しました。選挙中でもあり、米田候補、新社会党・岡崎委員長からのスピーチもありました。



全国と大きく異なる高知の世論

一番の相違点は内閣支持率、全国に比べ4割以上も低くなっています。全国でも最低(最高?)クラスではないでしょうか。時事通信が10~13日に実施した11月の世論調査では、支持率は前月比5.0ポイント減の21.3%でした。高知は全国を先行する状況です。

政党支持率では、NHK調査に比べ、自民、維新は大きく下回り、立憲民主党は1.8倍、共産党は2.7倍となっています。

こうした状況は、安倍内閣による安保法制強行以来の8年間にわたる、全国でも先進的な高知における「市民と野党の共同」の前進が作り出したものではないでしょうか。

今年選挙の年となりましたが、「市民と野党の共同」こそが「自民一強」に対抗する力になることを、高知のたまたかひ、私たちの奮闘がしめしました。

来年秋までには、解散総選挙(衆議院)があります。さらに深化した取り組み・運動で、戦争する国づくり、大軍拡・大増税の自公政治「ノー」の世論をつくっていきましょう。

	高知新聞	NHK
調査時期	11月 18・19日	10~12日
◆岸田内閣を支持しますか		
支持する	16.7%	29.0%
支持しない	46.3%	52.0%
◆普段どの政党を支持していますか		
自民党	28.8%	37.7%
立憲民主党	8.4%	4.7%
共産党	6.9%	2.6%
公明党	4.1%	3.4%
日本維新の会	2.5%	4.0%
国民民主党	1.4%	0.9%
社民党	1.2%	0.2%
れいわ新選組	1.0%	1.4%
支持する政党なし	43.7%	38.5%